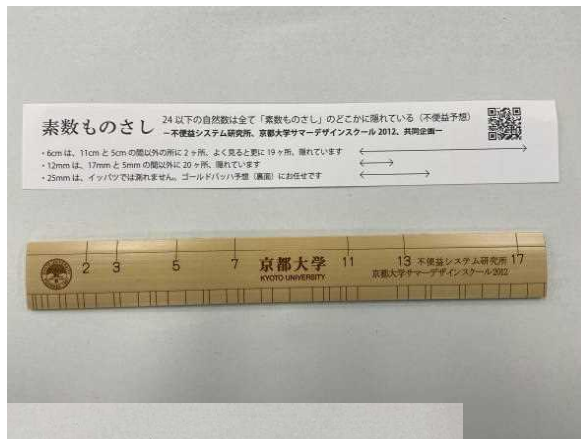


風のたより

仙台青陵中等教育学校
第5学年だより NO 9
2020.5.1 発行

先生のオモシロ文具

今回は中島先生の「素数ものさし」です。では紹介していきましょう。



先日、自宅で動画投稿サイトをみていたら発見したものです。全長18cmのものさしですが、目盛りが素数しかありません・・・なんと不便な！！でもそこに、秘密があるのです。このものさし、1cm～18cmまで1cm刻みで線分を引くことができます。不便さの中に、おもしろさを感じたりや思考力を鍛えることができるのかもしれないですね。

実際に使ってみましょう。

【8cmの線分を作成！！】

当然ですが、8は素数ではないので目盛りはありません。そこで・・・

①全長18cm (素数でない・・・) を利用して18cmの線分をひいてみます。

(18cmでなければいけない理由も当然あるわけで・・・)

次に

②13cmの目盛りにするしを付けます。

そして

③5cmの目盛りを利用すると・・・

$13 - 5 = 8$ cmの線分のできあがり！！

最後に、このものさしは『京都大学』の不利益研究所というところで作成され、大学内で販売されているようです。お値段577円←102番目の素数！！ちなみに私はAmazonで977円

(この価格も素数です。さて、何番目の素数で

しょうか？答えは前号に。)で購入しました。 **値段の設定もオモシロい！！**

今回の記事はいかがでしたか？「休校期間中はできるだけ発行する」と言いながらも、学校で行事などがあるわけではないので毎号どうしようかと悩んでいると、中島先生が助け船を出してくれます。定規の説明書に「ゴールドバッハ予想」などと書かれていました。「素数ものさし」とあわせて検索してみても、興味をもった人は是非調べてみてください。